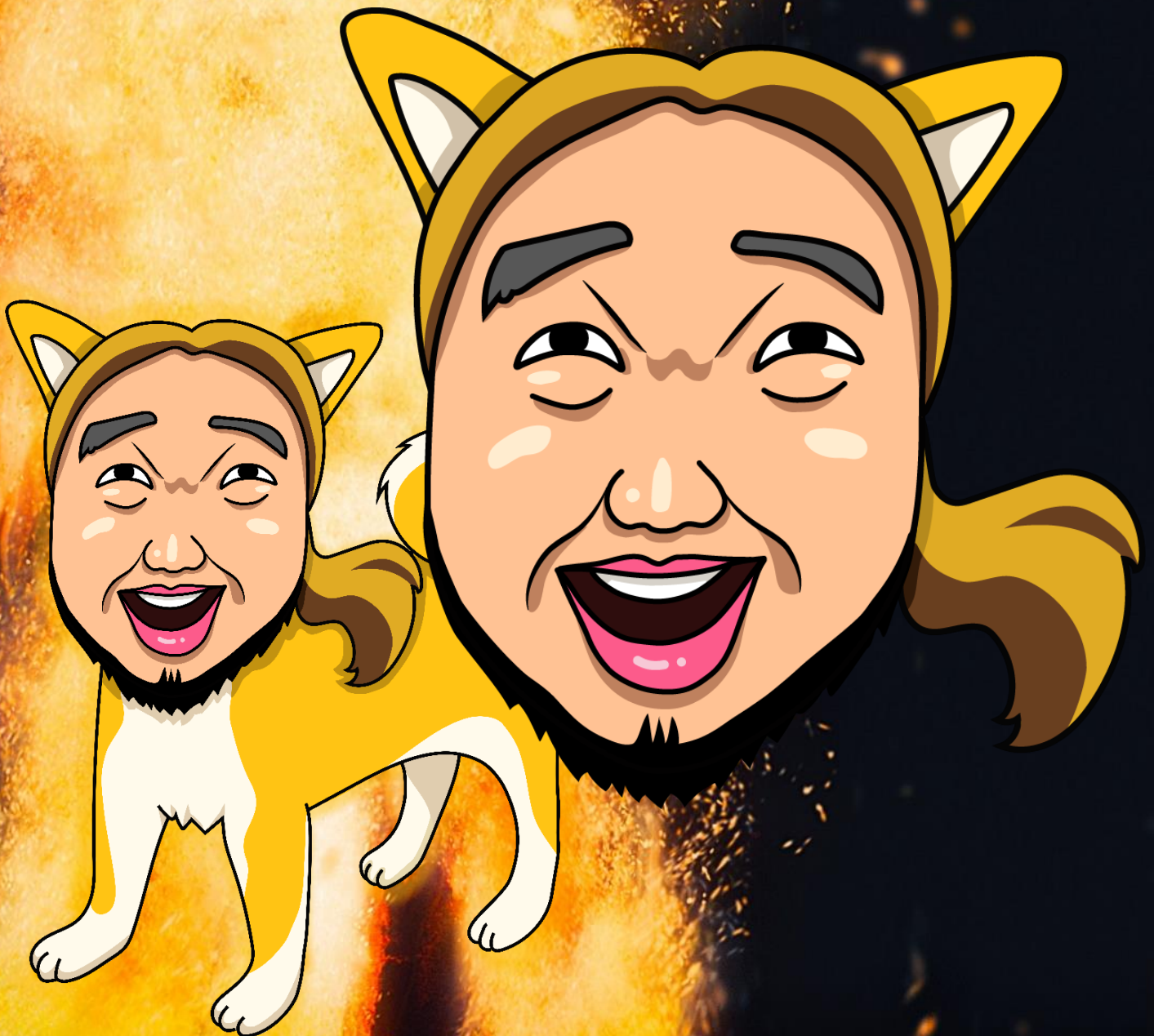


**Shibatar Inu**

**Flaming Litepaper**

**Naughty & Decentralized Meme Token**



サトシナカモトがビットコインを作ったように、Shibatar Inu は匿名の開発者 Tiger Musk によって開発されました。Tiger Musk は 1981 年、新日本プロレスのリングでデビューした初代タイガーマスクでもなく、著名な起業家であるだけでなく著名な仮想通貨インフルエンサーでもあるイーロンマスクでもありません。ただのおっさんです。Tiger Musk は Shiba Inu の分散型エコシステムに惚れました。しかし、2021 年 1 月に 100 ドルを購入していたら一時期 53 million ドルに達成していたという事実を知り激しく後悔しました。Tiger Musk が Shiba Inu のエコシステムに惚れて Shiba Inu に参入したその時は既に Shiba Inu の価格は高騰していましたが、同時にシバターの大ファンだった Tiger Musk は Shiba Inu のエコシステムを参考にしながら Shibatar のミーム化をすることで Shibatar Inu を作ることを決意しました。

愛すべき有名な格闘家でもあり YouTuber でもあるシバターは打たれ強く、炎上しても前に進む姿はファンにとって大きな勇気を与えます。2021 年 12 月 31 日の RIZIN で大きなプレッシャーを抱えながら強い相手である久保選手と戦う姿は本当に勇気を与えました。Shibaarmy は Shiba Inu コミュニティにとって大きなサポーターとなるコミュニティの一員ですが、Shibatar のそのような姿は Shibatararmy にとって強い心の支えになるでしょう。Army とはその言葉の通り強くないといけません。Shibatar Inu は本家シバター同様、悪口が止まらず時には炎上することもあるかもしれませんが、気にせず前に進むことを決意しています。

Shibatar Inu トークンはデフレーションを起こすトークンで、トランザクションごとにトークンがバーンされ、総供給量が徐々に減少し、Shibatar Inu の希少性を高めることに貢献します。将来的には分散型組織である DAO のようなエコシステムを構築することを目指しています。つまり、コミュニティにプランを提案しそれを承認するスタイルです。Shibatar NFT や ShibatarVerse、Shibatar DeFi のような提案などを行っていますが、コミュニティ全体でそういうエコシステムを構築していくスタイルです。Shibatar Inu が zero kill を行っていくにはコミュニティのパワーが必要不可欠です。

シバター選手が活躍する格闘技業界は著名な選手がたくさん活躍し、日本でも大きなトレンドとなっており、Shibatar Inu からたくさんのミームが生まれることを期待しています。例えば、Asakura Inu とか。それ以外にもたくさんのスターが存在します。しかし、最初のスタートはやはり Shiba Inu と名前の共通点があり Shibatar なのです。Shibatar じゃないといけません。長いホワイトペーパーは後でリリースするとして、Shibatar Inu はライトペーパーからスタートし、みなさんがわかりやすいコミュニティを作っていけたらと思っています。求む、Shibatararmy !